



古城保育園だより

令和6年9月1日
北九州市門司民生事業協会
古城保育園

子どもたちは水遊びや花火大会、夏祭りなど、夏の思い出がたくさんできました。

「残暑」という言葉以上に、まだまだ夏の暑さが残る酷暑の日々。疲れが出やすい時期です。休息と栄養をしっかりとりながら健康に過ごしたいと思います。

防災について考えよう！

9月1日は『防災の日』

古城保育園では

- 毎月1回以上、災害避難訓練（風水害、地震などを含む）
- 年1回の高潮火災避難訓練
- 年2回の不審者侵入防止訓練を行っています。



各年齢に合わせて自分の身を守る方法を知り、日頃から地域社会、各機関と連携を密にして、災害に備えたマニュアル作成や、いざという時の備蓄の確保、地域状況を考えた避難経路確認などを行っています。

「南海トラフ地震」予測が発令された際には、「業務継続計画」や備蓄、避難用品の見直しを行いました。

9月5日は、門司消防署老松分署の方々と総合避難訓練を行います。職員も水消火器を用い、消火訓練を行い、訓練の対処のからアドバイスを頂きます。ご家庭でも、子どもたち災害や安全について話す機会を持ちましょう。

年長者防火まつり開催

日時：9月11日(水)
(太鼓) 13:30 頃予定
場所：門司市民会館
*入場無料

5歳児が古城勇太鼓を披露します。応援よろしくお願いします。



わくわくする遊びや生活の 「ココ」がつぼ！！

今年度は毎月のクラスだよりで、各クラスの生活や遊びの『ワクワクすること』を紹介しています。紹介した活動や環境と子どもの様子はきっぷノートなどでお知らせしています。

子どもも保育士も「楽しい」思いを共有しながら、日々過ごしていきます。



【幼児救急安全法】を学びました。

毎年日本赤十字社の団員を講師に招き、『幼児救急安全法』を行っています。救命救急、AEDの使用方の確認、誤飲の際の対処法など人形を子どもに見立て実施します。「もしも…の時」に備え迅速かつ冷静に救急対応できるよう、全職員、園内研修を続けていきます。

